

まちづくり推進特別委員会

日時：令和 6 年 9 月 19 日（木）
午前 10 時
場所：第 3 委員会室

○ 議 題

- ・ 八戸市の下水道整備について

まちづくり推進特別委員会資料

令和6年9月19日

都市整備部 下水道建設課

八戸市の下水道整備

令和6年9月

○下水道の種類

公共下水道

- ・市街地における汚水や雨水を排除、処理するため、市が整備管理するもの

流域下水道

- ・二つ以上の市町村の下水を処理するもので、県が処理場と幹線管きよを整備管理するもの

都市下水路

- ・主として市街地の浸水を防除するため、公共下水道に先行して整備する雨水排水開渠

○下水の排除・処理方法

合流式下水道

- ・合流式とは汚水と雨水を同一の管渠で排除する方法
- ・施工が容易で安価
- ・雨天時において、水質汚濁や悪臭等の公衆衛生上の問題あり

分流式下水道

- ・分流式とは汚水と雨水を別々の管渠で排除する方法
- ・合流式よりコストがかかる
- ・合流式に比べ環境面・衛生面で優れている

現在は、分流式下水道により重点的に整備が進められている。

○類似施設

農業集落排水施設

- ・農業用水の保全や農村生活環境の改善を図るために整備される施設

合併処理浄化槽

- ・トイレのほか台所や風呂などからの排水を処理する浄化槽

○下水道事業の経緯

- ・昭和28年 新井田川と馬淵川に挟まれた市街地740haの基本計画を策定
- ・昭和31年 小中野地区で工事着手
- ・昭和45年 下水道法の一部改正
「公共用水域の水質保全の明確化」
- ・昭和48年 基本計画の変更
「排除方式を合流式から分流式(一部合流式)へ」
- ・昭和52年 青森県による「新井田川河口水域流域別下水道整備総合計画」の策定
「馬淵川流域下水道計画(1市3町)」
- ・昭和60年 基本計画の見直し「東部処理区、馬淵川処理区」に変更

- ・平成2年 基本計画の見直し「流総計画、流域下水道計画」の変更
- ・平成22年 基本計画の見直し「人口減少等の状況を踏まえて」
- ・平成27年 汚水処理構想の見直し
「持続的かつ効率的な汚水処理システム構築に向けて」
- ・平成29年 全体(基本)計画の見直し
「より効率的な下水道整備促進に向けて」
- ・令和3年 八戸市公共下水道基本構想の見直し
「汚水処理施設の早期概成に向けた計画区域の見直し」
- ・令和3年 全体(基本)計画の見直し
「八戸市公共下水道基本構想の見直しを受けて」

○現在の下水道計画(R3年11月時点)

・全体計画

処理区	全体計画区域	
東部処理区	3,601.7ha	
馬淵川処理区	1,370.9ha	
計	4,972.6ha	

・事業計画(全体計画に同じ)

処理区	事業計画策定区域	主な整備地区
東部処理区	3,601.7ha	田面木・沢里・糠塚・売市
馬淵川処理区	1,370.9ha	尻内・高館
計	4,972.6ha	

○下水道施設の整備状況

①汚水の整備面積

単位: ha

処理区	全体計画 面積	事業計画 策定区域 面積	R4末		R5末		全体 計画 比	事業 計画 比
			単年度 整備面積	累計 整備面積	単年度 整備面積	累計 整備面積		
東部処理区	3,601.7	3,601.7	65.3	2, 845.3	57.1	2,902.4	80.6%	80.6%
馬淵川処理区	1,370.9	1,370.9	27.1	988.9	26.2	1,015.1	74.0%	74.0%
合計	4,972.6	4,972.6	92.4	3,834.3	83.3	3,917.5	78.8%	78.8%

○下水道施設の整備状況

②汚水管渠の整備延長

単位：m

処理区	区分	R4末	R5末	
		累計	単年度	累計
東部 処理区	汚水	590,907	7,633	598,540
	合流	56,832	0	56,832
	計	647,739	7,633	655,371
馬淵川 処理区	汚水	184,574	4,073	188,647
	合流	0	0	0
	計	184,574	4,073	188,647
合計	汚水	775,481	11,706	787,187
	合流	56,832	0	56,832
	計	832,313	11,706	844,018

※小数点以下を四捨五入しているため、合計値が合わない場合があります。

○下水道施設の整備状況

③汚水処理人口普及率・下水道普及率（R5年度末）

	公共下水道	農業集落排水施設	合併処理浄化槽	合計
普及人口	149,845人	4,042人	27,472人	181,359人
普及率	69.2%	1.9%	12.7%	83.7%

普及率	69.2%	処理人口／行政人口		
行政人口	216,595 人			
	処理人口	149,845 人	(76,782世帯)	
		水洗化人口	124,446 人	(63,750世帯)
水洗化率	83.0%	水洗化人口／処理人口		

○下水道施設の整備状況

④東部終末処理場

- a. 整備面積 : 2,902ha
- b. 排除方式 : 分流式(一部合流式)
- c. 処理方法 : 標準活性汚泥法
- d. 処理能力 : 45,100m³/日
- e. 処理開始 : 昭和53年9月

○下水道施設の整備状況

⑤馬淵川浄化センター

- | | |
|---------|---------------------------|
| a. 整備面積 | : 1,015ha |
| b. 排除方式 | : 分流式 |
| c. 処理方法 | : 標準活性汚泥法 |
| d. 処理能力 | : 28,800m ³ /日 |
| e. 処理開始 | : 平成3年4月 |

○下水道施設の整備状況

⑥汚水中継ポンプ場

名称	位置	敷地面積 m^2	供用開始	排水能力	ポンプ能力
館鼻汚水中継ポンプ場	新湊三丁目	2,842.90	平成5年4月	0.28 m^3 /秒	$\phi 300 \times 8.4m^3$ /分 $\times 2$ 台
新都市第1汚水中継ポンプ場	西白山台一丁目	1,205.18	平成10年4月	0.06 m^3 /秒	$\phi 200 \times 3.5m^3$ /分 $\times 2$ 台 (予備1台含)
新都市第2汚水中継ポンプ場	北白山台五丁目	409.74	平成3年4月	0.04 m^3 /秒	$\phi 150 \times 2.4m^3$ /分 $\times 2$ 台 (予備1台含)
新都市第3汚水中継ポンプ場	北白山台二丁目	860.63	平成2年4月	0.04 m^3 /秒	$\phi 150 \times 2.4m^3$ /分 $\times 2$ 台 (予備1台含)
新井田西汚水中継ポンプ場	新井田西一丁目	600.00	平成24年4月	0.10 m^3 /秒	$\phi 150 \times 3.1m^3$ /分 $\times 3$ 台 (予備1台含)
根城西ノ沢汚水中継ポンプ場	大字根城字西ノ沢	801.82	整備中 令和9年度予定	0.038 m^3 /秒	$\phi 150 \times 2.3m^3$ /分

○下水道施設の整備状況

⑦雨水管渠の整備延長

単位:m

処理区	区分	R4末	R5末	
		累計	単年度	累計
東部処理区	雨水	85,434	0	85,434
馬淵川処理区	雨水	11,298	0	11,298
合計	雨水	96,732	0	96,732

○下水道施設の整備状況

⑧雨水ポンプ場

名称	位置	敷地面積m ²	供用開始	排水能力	ポンプ能力
沼館 雨水ポンプ場	沼館三丁目	13,035.04	昭和56年4月	7.8m ³ /秒	φ900×110m ³ /分×2台 φ1,350×250m ³ /分×1台
小中野 雨水ポンプ場	江陽四丁目	3,720.44	昭和58年4月	低5.9m ³ /秒	φ500×30m ³ /分×2台 φ1,100×147m ³ /分×2台
				高3.2m ³ /秒	φ500×30m ³ /分×1台 φ1,100×160m ³ /分×1台
類家 雨水ポンプ場	諏訪一丁目	4438.65	昭和62年8月	10.9m ³ /秒	φ800×80m ³ /分×2台 φ1,200×251m ³ /分×1台 φ1,350×244m ³ /分×1台
類家南 雨水ポンプ場	類家五丁目	5,000.00	平成9年4月	低3.8m ³ /秒	φ600×40m ³ /分×2台 φ1,000×149m ³ /分×1台
				高0.5m ³ /秒	φ500×31m ³ /分×1台
下長 雨水ポンプ場	下長七丁目	5,293.80	平成22年9月	20.8m ³ /秒	φ1,000×156m ³ /分×2台 φ1,350×312m ³ /分×3台
尻内 雨水ポンプ場	大字尻内町 字尻内河原	3,035.37	平成30年7月	7.6m ³ /秒	φ600×54m ³ /分×2台 φ1,000×174m ³ /分×2台

○下水道施設の整備状況

⑨都市下水路

名称	集水区域 ha	延長 m		起点	終点
松山都市下水路	539	幹線水路	2,954	大字新井田字重地下	大字大久保字行人塚
		枝線水路	0	大字新井田字松山中野場	旭ヶ丘三丁目
白銀都市下水路	790	幹線水路	496	大字大久保字沢目	大字大久保字浜長根
		枝線水路	290	大字湊町字新井田道	大字湊町字新井田道
河原木都市下水路	464	幹線水路	1,746	大字河原木字谷地畑	大字河原木字高館根前
		枝線水路	393	大字河原木字下谷地	大字河原木字日計前
中居林都市下水路	115		1,371	大字田向字間ノ田	大字中居林字平
田面木都市下水路	85		1,516	大字田面木字船場道下	大字田面木字前平
美保野都市下水路	96		2,471	大字大久保字行人塚	大字美保野
合計	2,089		11,237		

今後の取り組み

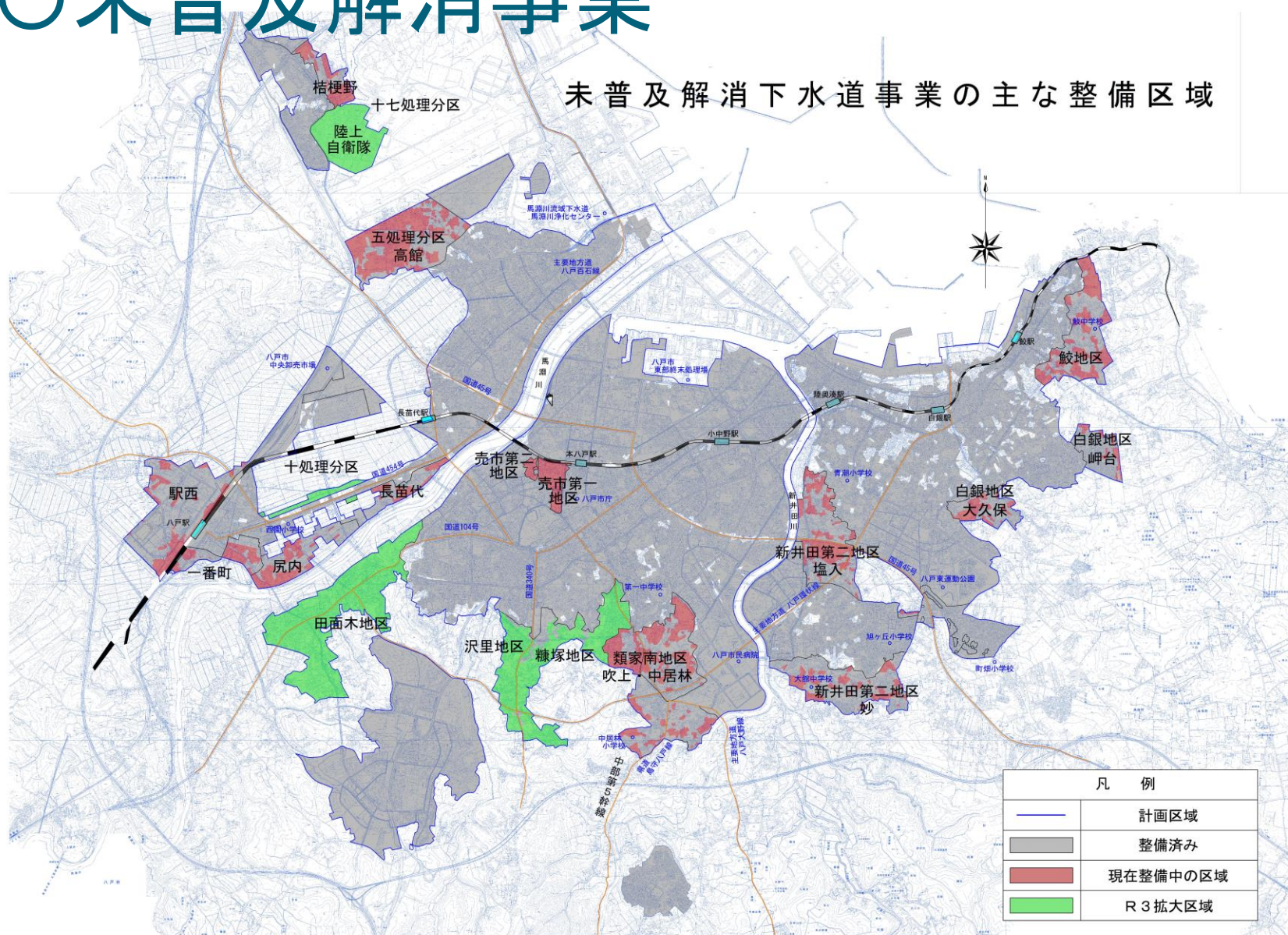
○未普及解消事業

国は令和8年度までに污水处理施設の概成を目標としております。

八戸市では国の方針を受け、より効率的に污水处理施設整備を進めるため、令和2年度に第三者委員会を設置し公共下水道基本構想の見直しを行い、下水道施設整備については令和12年度の概成、令和17年度の完成を目標としております。

○未普及解消事業

未普及解消下水道事業の主な整備区域



○整備目標値

令和12年度 概成

公共下水道普及率80.8%(整備率89.0%)

- ・概 成:現場条件等を踏まえ施工困難な箇所や私道等を除く箇所の整備が終了すること
- ・整備率:整備済み面積/事業計画面積

○八戸市公共下水道普及率の推移

